行事参加型＋講演会型＋在宅取組型+子育てサロン型（認定こども園）

団　体　名	認定こども園　石山保育園（海津市）
実施日時	平成２８年５月１２日
会　　場	石山保育園　ホール
参加人数	年長児　３３名
学習課題（分野）	歯磨き指導
運営者の願い	歯磨きの大切さを知り、歯磨きの仕方を学ぶ。また、親子での触れ合いの時間を大切にし、仕上げ磨きを行う。

学　習　の　内　容

＜取組内容＞

5月12日の参観日に、大垣女子短期大学の歯科衛生学科の教授・生徒による「親子で学ぶ歯磨き教室」講座を実施した。

＜実施の流れ＞

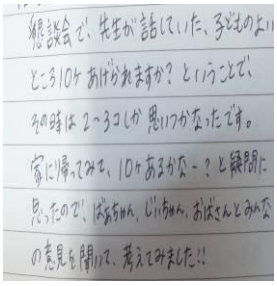
10:30～　保護者はホール2階に移動し、保護者対象歯の健康教室に参加する。
10:40～　歯の話を聞く（園児）　学生による劇を鑑賞する。
10:45～　RDテスト唾液採取

染め出し
OHI－S判定
歯磨き指導
11:00～　保護者と園児と一緒に座り、RDテストの判定を行う。
11:10～　親子で歯磨き指導
親子歯磨き（音楽に合わせて）
寝かせ磨きについて
歯磨き剤について
アイウベー体操

11:40～　クラス懇談会
12:00　終了

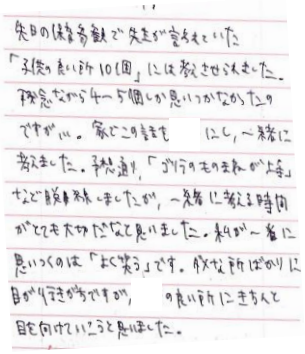
＜取組のポイント＞

① 園児に歯磨きの大切さを劇を通して伝える。
② RDテストを行い、唾液から虫歯になりやすい歯なのか判定する。
③ 仕上げ磨きの仕方、寝かせ磨きを行うことで、家庭でもできるようにした。
④ 懇談会は小グループで話し合うことを取り入れ、子どものことを見直すきっかけを作る。


懇談会で、先生が話していた、子どものよいところ10ケあげられますか？ ということで、その時は2～3コしか思いつかなかったです。家に帰ってみて、10ケあるかな～？と疑問に思ったので、ばあちゃん、じいちゃん、おばさんとみんなの意見を聞いて、考えてみました!!

＜参加者の感想＞

・歯磨き指導は知らないことばっかりだったので、すごく勉強になりました。唾液でむし歯の可能性が分かるのも驚きでした。この日をきっかけに、毎日の歯ブラシ、仕上げ磨きに力が入るようになり、歯医者さんにもすんなりいくことができました。本当にいいタイミングで勉強させて頂き、ありがとうございました。
・大学の先生にお聞きできてよかったです。
・配布された資料も分かりやすくてよかったです。
・保護者同士で「こどものよいところ10個挙げよう」をテーマに話し合ったところ、なかなか見つけることができなくて3つぐらいしか思いつかないことに気付きました。悪い所しか見ていなかったことに気付きました。


先日の懇談会で先生が言われていた「子供のよい所10個」には考えさせられました。恥ずかしながら4～5個しか思いつかなかったのですが…。家でこどもを　にして、一緒に考えました。予想通り、「ゴリラのものまねが上手」など盛上がりましたが、一緒に考える時間がとても大切だなと思いました。約が一番に思いつくのは「よく笑う」です。欠点ばかりに目が行きがちですが、　の良い所にきちんと目を向けていこうと思いました。

＜目的を明確にした取組の実施＞

○親子のコミュニケーションの機会を増やす。
○専門的に学んでいる方から実際に話を聞くことで、知識を増やし、家庭でも取り組めるようにしていく。

＜目的が明確な流れ＞

歯磨き指導の目的とポイントを明確にして、取組の流れを計画した。

① 親子別で歯磨きの目的を知る。
② 歯磨きの現状把握のための検査。
③ 結果をもとに個別の歯磨きの指導。

・年長さんでの歯磨き指導はとても良かったです。少しいい加減というか本人に任せ気味になっていたので、子どもの意識もかわりしっかり磨くようになりました。と反響があった。

＜取組体制の変化をつけたことによる意識の変化＞

講演だけでなく、参加型の話し合いを設定したことで、子どもの良さに気付く場となった。保護者が園児の良さを再確認することのできる場となり、後日、保護者からの反響を得ることが出来た。

・甘み上手
・夢の世話をしてくれる
・リズム感がある
・歌が上手
・対応力がある
・記憶力がよい
・いろんなことに興味がある
・夜、布団に入たらすぐ寝る
・リーダー感がある
・磨き神やか

どうですかね？笑
なかなかでてこなくて、かちゃっしぼり出しました。
よいところだけで、それがあたいこと、に成るのが多い気がします。難しいですね。でもこの機会にめこを よく考えれた気がします!!
先生のこと 大好きで べたぼり だと思いますが、よろしくお願いします!